iPod

HS709D-A
HS709D-W
HS309-A
HS309-W

iPodについて（1）

HS709D-A HS309-A
HS709D-W HS309-W

"Made for iPod" means that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPod and has been certified by the developer to meet Apple performance standards.
Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards.
iPod is a trademark of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.

iPodとは

iPodとはApple Inc.が提供するポケットサイズの大容量保管装置です。曲やポッドキャスト*、フォト、ビデオデータなどを保管し、手軽に持ち運ぶことが可能です。

＊印：インターネット経由で配布されるダウンロード可能なラジオ形式の番組

使用上のご注意

- iPodは精密部品が内蔵されています。落としたり、ぶつけたりして損傷を与えないようにしてください。
- iPodを車内に放置しないでください。直射日光や高温などによってiPodの故障の原因となります。
- iPodのデータが紛失しても消去したデータの保証は致しかねます。
- iPod本体の保証は致しかねます。
- iPod本体の取扱説明書もあわせてご確認ください。
- iPodは個人として楽しむなどのほかは、権利者に無断で使用できません。著作権の侵害は法律上禁止されています。
- iPod本体の設定の“EQ”を“オフ”以外にすると、音質が悪くなる場合があります。
- 本機への接続前と取り外し後で、iPodのリピートやシャッフルなどの設定がかわってしまう場合があります。
- iPodのソフトウェアのバージョンによって操作方法／仕様が異なる場合があります。
- 本機にiPodを接続するときはヘッドフォンなどの機器は外してiPod単体としてください。
- iPodは本機の状態や車のキースイッチのON／OFFにかかわらず接続できます。
- 本機で操作可能状態のとき、iPod側での操作はできません。
- 本機はUSBモードからもiPodを再生させることができます。
  ※USBモードから再生させるには別売のiPod用USBケーブルが必要になります。
  「■ USBモードで再生させる場合」259ページ

対応可能なiPod

モデル名	ソフトウェアバージョン	iPodモードにて再生（iPodボタン選択時）		USBモードにて再生（USB／iPodボタン選択時）	
		音楽再生	ビデオ再生	音楽再生	ビデオ再生
iPhone	2.0以上	○	○	○	×
iPod touch 第2世代	2.1.1以上	○	○	○	×
iPod touch 第1世代	1.1.1以上	○	○*	○	×
iPod classic	1.0.3以上	○	○	○	×
iPod Video（iPod 第5世代）	1.2.3以上	○	○	○	×
iPod nano 第4世代	1.0以上	○	○	○	×
iPod nano 第3世代	1.0.3以上	○	○	○	×
iPod nano 第2世代	1.1.3以上	○	×	○	×
iPod nano 第1世代	1.3.1以上	○	×	○	×
iPod photo	1.0以上	○	×	×	×
iPod mini	1.2以上	○	×	×	×
iPod 第4世代（クイックホイール）	3.0.2以上	○	×	×	×

＊印：ビデオ再生の場合は、ソフトウェアバージョン2.0以上である必要があります。　○：対応可能　×：対応不可

アドバイス

- iPodは最新のソフトウェアバージョンをアップル社のWebサイトよりインストールしてご使用ください。
  ※最新のソフトウェアバージョンでない場合、正しく動作できない場合があります。
- 第1、第2、第3世代のiPodには対応しておりません。
- ソフトウェアのバージョンはiPod本体の“情報”よりご確認ください。
- USBモード(iPod用USBケーブルを使用)で再生させている場合、映像(ビデオモード(☞276～279ページ))は対応していません。
- iPod touchはソフトウェアのバージョンによっては映像は表示しないで音楽再生のみとなったり、映像は表示しているが音楽再生はしないなど、ビデオモードにしたときの動きは異なります。
- 各iPodの仕様につきましてはiPodをお取り扱いの販売店へお問い合わせください。

iPodについて(2)

iPodを本機に接続するには

iPodはiPodモードまたはUSBモードから再生させることができます。

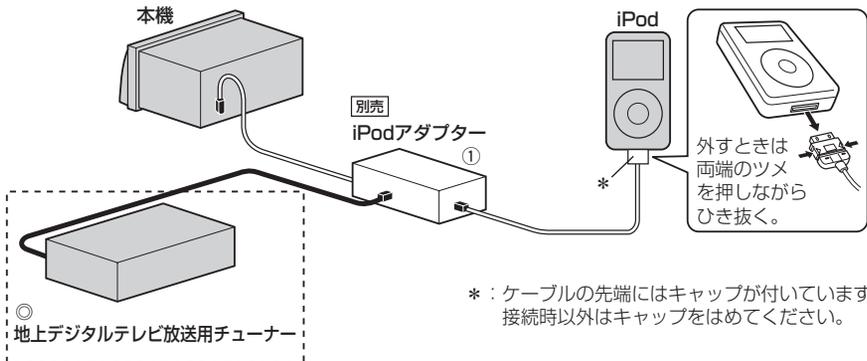
■ iPodモードで再生させる場合

〔HS709D-A／HS709D-Wの場合〕

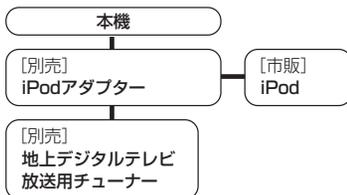
● iPodを聞くには付属のiPod用接続ケーブルが必要です。

〔HS309-A／HS309-Wの場合〕

● iPodを聞くには別売のiPodアダプター(①)が必要です。

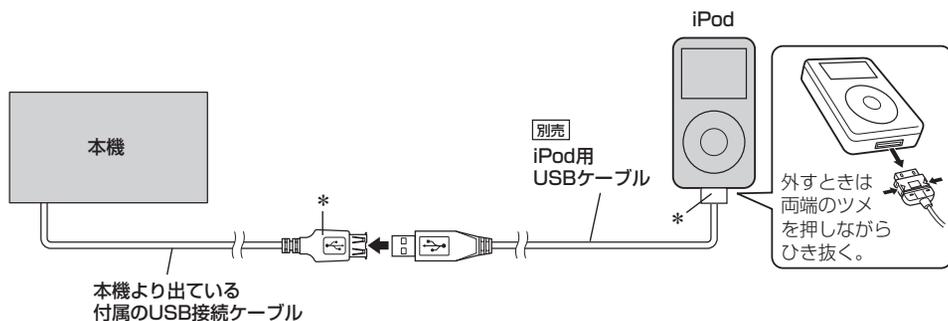
＊：ケーブルの先端にはキャップが付いています。
接続時以外はキャップをはめてください。

アドバイス

● iPodアダプターとの組合せについて

◎印：iPodを本機に接続しているときに地上デジタルテレビ放送用チューナーを接続する場合はiPodアダプターが必要となります。
※iPodを接続しない場合は地上デジタルテレビ放送用チューナーを直接本機に接続することができます。

● iPod用接続ケーブルまたはiPodアダプターを使用して再生させる場合は、 AV ボタンを押してAV SOURCE画面を表示させたとき、 iPod ボタンをタッチします。

AV SOURCE画面(例)

■ USBモードで再生させる場合

●iPodを聞くには別売のiPod用USBケーブルが必要です。

＊：ケーブルの先端にはキャップが付いています。
接続時以外はキャップをはめてください。

アドバイス

iPod用USBケーブルを使用して再生させる場合は、AV SOURCE画面で USB／iPod ボタンをタッチします。
（USBモードでの再生となります。USBモードですが、再生中の操作はiPodモード時と同等操作となりますので「iPodを使う」260～275ページを参照してください。
※USBモードで再生させている場合、ビデオモード（映像）は表示されません。

AV SOURCE画面（例）

iPodを本機に接続すると…

- iPodに収録されたデータが本機に表示されます。使い慣れたiPodの感覚そのままにタッチパネルを使用して操作することができます。
- 本機の電源ON状態でiPod接続中は充電ができるのでバッテリー消費の心配は不要です。
- 接続中はiPod本体を操作しないでください。
- iPodが正しく動作しない、エラーメッセージが表示されたときは、iPodを外してiPodをリセットしてから再度接続してください。
- 接続した状態で車のキースイッチをOFFにすると約2分後にiPod本体の電源もOFFされます。

iPodを使う（1）

HS709D-A HS309-A
HS709D-W HS309-W

各部の名称とはたらき

HS709D-A

① ② ③ ④

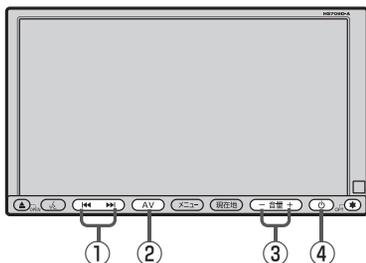
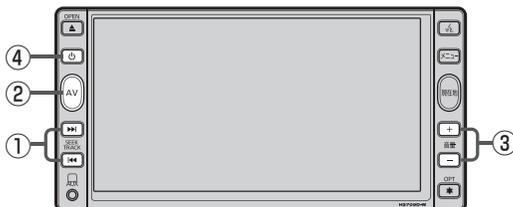
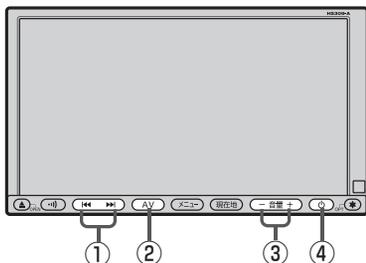
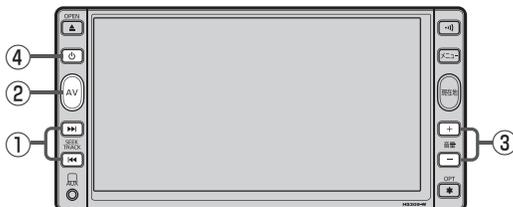
HS709D-W

④ ② ① ③

HS309-A

① ② ③ ④

HS309-W

④ ② ① ③

HS709D-A／HS709D-W
HS309-A／HS309-W

iPodモードTOP画面（詳細表示時（例））

① ⏮／⏭ ボタン／
⏮ ⏭ ボタン（トラック）

好きな曲を選びます。また、このボタンを押し続けると早戻し（⏮）／早送り（⏭）します。
（265、266ページ）

② AV ボタン◎

- AV SOURCE画面を表示します。

※ナビゲーション画面／CD／DVD／MP3／WMA／Radio／SD／USB／AUX／VTR／MUSIC STOCKER／TV／Bluetooth Audio／PhotoモードからiPodモードに切り替えるときに使用します。

③ －音量＋ ボタン／＋ － ボタン（音量）

音量の増減を調整します。
－：音量を下げます。　＋：音量を上げます。

④ ⏻ ボタン（AV電源）

- AV電源をON／OFFします。
- 2秒以上の長押しで画面を消します。（23ページ）

⑤ 詳細 ボタン

トラックの詳細情報を表示します。（262ページ）

⑥ トラック ボタン

トラックリストを表示し、トラックの選択が可能です。（267ページ）

⑦ 切替 ボタン☆

壁紙を表示させて音楽を聞くことができます。
（491ページ）

⑧ 選曲モード ボタン

iPodのミュージックリストから再生したい曲を絞り込んで再生することができます。（268ページ）

⑨ ▶ ‖ ボタン（再生／一時停止）

再生中にタッチすると音声が一時的に止まります。もう一度タッチすると再び再生が始まります。
（264ページ）

⑩ 再生モード ボタン

音楽再生（ミュージックモード）の場合、リピート再生やシャッフル再生をすることができます。
（274、275ページ）
ビデオモードの場合、再生中のビデオをくり返し表示させることができます。（278ページ）

⑪ モード切替 ボタン

ミュージックモード／ビデオモードを切り替えることができます。（276、278ページ）

⑫ Quick ボタン

Quick MENUを使用することができます。
（490ページ）

アドバイス

- ◎印：AV SOURCE画面のモードは型式によって異なります。18、20ページ参照
- ☆印：HS709D-A／HS709D-Wの場合に表示されます。

iPodを使う(2)

HS709D-A HS309-A
HS709D-W HS309-W

表示部(再生画面)について

シャッフル/リピート再生時に表示

表示内容につきましては274、275ページを参照ください。

再生状態表示

- ► :通常再生
- ►► :早送り
- ◄◄ :早戻し
- ❚❚ :再生一時停止

トラック名表示

アーティスト名表示

(例)

EQ表示☆

イコライザ設定中に表示されます。
☞33〜35ページ

音場(臨場感)表示☆

選択中の音場を表示します。
☞30〜32ページ
※EQ表示がない場合は
右はしに表示されます。

タイトル名

アルバム名表示

再生時間表示

☆印:HS709D-A/HS709D-W

アドバイス

- 表示内容はiPod本体で表示されるアーティスト名/トラック名/アルバム名となります。
- 本機は日本語/英数字のみ表示可能です。
- iPod本体で表示される〜(半角波形表示)は、本機では-(ハイフン表示)となります。
- 詳細表示のとき、タイトル名が表示しきれない場合、タイトル名(トラック名/アーティスト名/アルバム名)をタッチしてスクロールさせ、つづきを確認することができます。
  ※タイトル名が一巡します。また、スクロール中にタッチするとスクロールを止めます。

- iPodのUSB接続再生について

iPodをUSBモードで再生させている場合、iPodマークが表示されます。
再生中の操作はiPodモードと同等となりますので「iPodを使う」260〜275ページを参照してください。また、「iPodについて」256〜259ページも参照ください。

iPodを聞く

※iPodを本機に接続していない／iPodになにも収録されていない場合、iPodの曲を聞くことはできません。

■ 他のモード画面を表示している場合

□ iPodモード画面でAV電源OFFにしていた場合

①パネルの ⏻ ボタン（AV電源）を押す。

：前回最後に聞いていたトラックのつづきから再生を始めます。

□ ナビゲーション画面またはiPodモード以外のモード画面の場合（OFF含む）

①パネルの AV ボタンを押す。

：AV SOURCE画面またはラストモード*画面が表示されます。

＊：前回最後に選択していたモード画面（OFF含む）

②画面の iPod ボタンをタッチする。

：前回最後に聞いていたトラックのつづきから再生を始めます。

AV SOURCE画面

※別売のiPod用USBケーブルを接続してiPodを再生させる場合は USB／iPod ボタンをタッチしてUSBモードで再生させてください。

☞259ページ

■ 音量や映像、オーディオの調整をする場合

☞「音量を調整する」24ページ
「映像の調整のしかた」25～27ページ
「オーディオの調整をする」30～41ページ

アドバイス

iPodの音声を聞きながら地図を見たりナビゲーションの操作をすることができます。

☞「音声はそのままで、ナビゲーション画面を表示する」22ページ

iPodモードを終了する

1 **パネルの ⏻ ボタン(AV電源)を押す。**

：画面に"OFF"と表示されiPodの再生を止めます。

アドバイス

- iPod本体を外すときはiPodモードを終了させてください。(OFF状態)
- iPod本体からケーブルを外すときは両端のツメを押しながらひき抜いてください。258、259ページ参照

再生を止める(一時停止)

1 **画面の ▶II ボタン(再生/一時停止)をタッチする。**

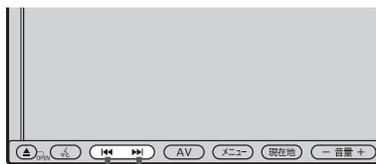
：再生を止めます。

■ **再び、再生を始める場合**

画面の ▶II ボタン(再生/一時停止)をタッチする。

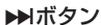
：再生を止めた続きから再生を始めます。

操作パネル上のボタンにて1曲ずつ選曲する(トラックを戻す/進める)

1 パネルの [⏮/⏭] / [⏮] [⏭] ボタン(トラック)を押す。

:前のトラックに戻る、または次のトラックに進みます。

■ 前のトラックに戻る場合

⏮ボタンを2回押す。
※1回押した場合は再生中の曲(トラック)の頭に戻ります。

■ 次のトラックに進む場合

⏭ボタンを押す。

アドバイス

画面をタッチしてトラックリストより選択することもできます。

「(トラックリストより好きなトラックを選び再生させる)」267ページ

HS709D-A HS309-A
HS709D-W HS309-W

早戻し／早送りをする

1 パネルの ⏮／⏭ ／ ⏮ ⏭ ボタン(トラック)を押し続ける。

：再生中の曲の早戻し／早送りをします。

再生状態表示
▶：通常再生
▶▶：早送り
◀◀：早戻し
❚❚：再生一時停止

■ **早戻しで戻る場合**

⏮ボタンを押し続ける。

■ **早送りで進む場合**

⏭ボタンを押し続ける。

それぞれのボタンから手を離したところで再生を始めます。ボタンを押し続け、曲の始めまたは終わりにくると通常再生になります。

トラックリストより好きなトラックを選び再生させる

選曲モード(☞268ページ)で選択したボタン(全曲／アルバム／アーティスト／ポッドキャスト／ジャンル／プレイリスト／作曲者)のトラックをリストより選択再生させることができます。

画面の トラック ボタンをタッチする。

：トラックリストが表示されます。

iPodモード TOP画面(詳細表示時(例))

アドバイス

iPodモード TOP画面は選択するボタン(詳細 ／ トラック)によって詳細表示／トラックリスト表示となります。

※すでにトラックリスト表示になっている場合は上記手順 1 を省略することができます。

2 再生したいトラックをタッチする。

：選択したトラックが再生されます。

iPodモード TOP画面
(トラックリスト表示時(例))

▲／▼ ボタンタッチでページ戻し／送り表示

アドバイス

TOP画面を詳細表示に戻したい場合は 詳細 ボタンをタッチしてください。(上記アドバイス参照)

iPodを使う(5)

HS709D-A HS309-A
HS709D-W HS309-W

選曲モードより選択し再生させる

再生させたい曲を絞り込んで検索することができます。

1 画面の 選曲モード ボタンをタッチする。

：画面右側に選曲モード画面が表示されます。

iPodモード TOP画面
(詳細表示時(例))

2 選曲モードより選曲する方法(全曲 ／ アルバム ／ アーティスト ／ ポッドキャスト ／ ジャンル ／ プレイリスト ／ 作曲者 ボタン)を選択します。

選曲モード画面

選曲モード

アドバイス

- 選曲モードより選択した各ボタンに収録されている内容は、iPod本体に収録されている内容となります。
- iPodのデータが多くなるほど、各リストを表示させるまでに時間がかかります。
- 選曲モードを選択する前に 閉じる ボタンをタッチするとTOP画面に戻ります。

■ 全曲 ボタンをタッチした場合

：トラックリスト画面の表示とともに、曲が再生されます。

①再生させたいトラックをタッチする。

トラックリスト画面

：選択した曲を再生します。

■ アルバム ボタンをタッチした場合

：アルバムリスト画面が表示されます。

①再生させたいアルバムをタッチする。

：選択したアルバムに収録されているトラックリスト表示とともに曲が再生されます。

アルバムリスト画面

すべて をタッチするとiPod内のアルバムのトラック表示とともに曲が再生されます。

②再生させたいトラックをタッチする。

：選択した曲を再生します。

トラックリスト画面

■ アーティスト ボタンをタッチした場合

：アーティストリスト画面が表示されます。

①再生させたいアーティストをタッチする。

：選択したアーティストのアルバムが表示されます。

アーティストリスト画面

すべて をタッチするとiPod内のアルバムが表示されます。 ――― さらに

②再生させたいアルバムをタッチする。

：選択したアルバムに収録されているトラックリスト表示とともに曲が再生されます。

アルバムリスト画面

すべて をタッチすると①で選択したアーティストに該当するトラックリストが表示されます。

③再生させたいトラックをタッチする。

トラックリスト画面

：選択した曲を再生します。

■ ポッドキャスト ボタンをタッチした場合

：ポッドキャスト画面が表示されます。

①再生させたいポッドキャストをタッチする。

ポッドキャスト画面

：選択したポッドキャストに収録されているトラックリストが表示されます。

②再生させたいポッドキャストをタッチする。

ポッドキャストリスト画面

：選択したポッドキャストを再生します。

■ ジャンル ボタンをタッチした場合

：ジャンルリスト画面が表示されます。

①再生させたいジャンル(iPodに収録されているジャンル名の)ボタンをタッチする。

：選択したジャンルに該当するアーティストが表示されます。

ジャンルリスト画面

すべて をタッチするとiPod内のアーティストが表示されます。－さらに すべて をタッチするとiPod内のアルバムが表示されます。－さらに すべて をタッチするとiPod内のトラック表示とともに曲が再生されます。

②再生させたいアーティストをタッチする。

：選択したアーティストのアルバムが表示されます。

アーティストリスト画面

すべて をタッチすると①で選択したジャンルに該当するアルバムが表示されます。－さらに すべて をタッチするとiPod内のトラック表示とともに曲が再生されます。

③再生させたいアルバムをタッチする。

：選択したアルバムに収録されているトラックリスト表示とともに曲が再生されます。

アルバムリスト画面

すべて をタッチすると②で選択したアーティストのトラック表示とともに曲が再生されます。

④再生させたいトラックをタッチする。

：選択した曲を再生します。

トラックリスト画面

アドバイス

ジャンルリスト画面に表示されるボタンの数(表示)はiPod本体に収録されている内容となります。(iPodの内容によってボタンが増えることも減ることもあります。)

iPodを使う(7)

HS709D-A HS309-A
HS709D-W HS309-W

■ プレイリスト ボタンをタッチした場合

：プレイリスト画面が表示されます。

①再生させたいプレイリストをタッチする。

プレイリスト画面

プレイリスト

：選択したプレイリストに収録されているトラックリスト表示とともに曲が再生されます。

②再生させたいトラックをタッチする。

：選択した曲を再生します。

■ 作曲者 ボタンをタッチした場合

：作曲者リスト画面が表示されます。

①再生させたい作曲者をタッチする。

：選択した作曲者のアルバムが表示されます。

作曲者リスト画面

すべて をタッチするとiPod内の全てのアルバムが表示されます。－さらに すべて をタッチするとiPod内の全てのトラック表示とともに曲が再生されます。

②再生させたいアルバムをタッチする。

：選択したアルバムに収録されているトラックリスト表示とともにリストの一番上の曲が再生されます。

すべて をタッチすると①で選択した作曲者に該当するiPod内のトラック表示とともに曲が再生されます。

③再生させたいトラックをタッチする。

トラックリスト画面

：選択した曲を再生します。

---

3 設定を終わるには…

画面の 戻る ボタンまたは 閉じる ボタンをタッチする。

： 戻る ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻り、 閉じる ボタンをタッチするとTOP画面に戻ります。

アドバイス

次ページがある場合 ▲ ／ ▼ ボタンタッチでページ戻し／送り表示をします。

iPodを使う(8)

HS709D-A HS309-A
HS709D-W HS309-W

再生モードを選択する(リピート／シャッフル再生)

再生モード(リピート／シャッフル)を選択することができます。

1 画面の 再生モード ボタンをタッチする。

：画面右側に再生モード選択画面が表示されます。

iPodモード TOP画面
（詳細表示時（例））

手順 2 で選択した再生モードがマーク表示されます。

2 再生したいモード(リピート ／ シャッフル ボタン)を選択します。

■ リピート(繰り返し)再生する場合

① リピート ボタンをタッチする。

再生モード選択画面

選択時点灯

選択中の再生モードの状態を表示

：表示灯点灯し、再生中の曲を繰り返し再生します。

● リピート ボタンをタッチするごとに下記のように用途が変わります。

■ シャッフル再生する場合

① シャッフル ボタンをタッチする。

再生モード選択画面

選択時点灯　選択中の再生モードの状態を表示

：表示灯点灯し、シャッフル機能がはたらきます。

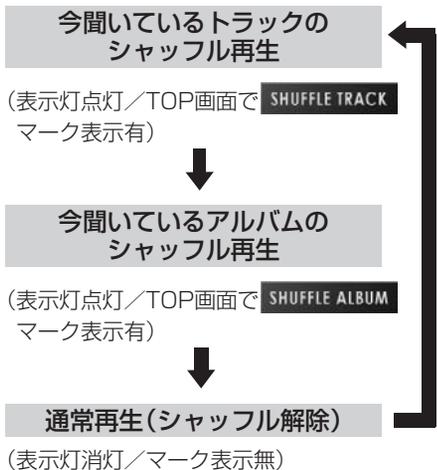
● シャッフル ボタンをタッチするごとに下記のように用途が変わります。

（表示灯点灯／TOP画面で SHUFFLE TRACK マーク表示有）

今聞いているアルバムのシャッフル再生

（表示灯点灯／TOP画面で SHUFFLE ALBUM マーク表示有）

通常再生（シャッフル解除）

（表示灯消灯／マーク表示無）

曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めるため、同じ曲が連続で再生されることがあります。

3 設定を終わるには…

画面の 閉じる ボタンをタッチする。

：TOP画面に戻ります。

マーク表示がある限りそれぞれの再生を繰り返します。

iPodビデオモードで映像データを再生させる

TV出力機能を備えたiPodの場合、iPodに収録されているビデオデータを本機に表示させることができます。

安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ映像をご覧になることができます。(走行中は音声のみになります。)

iPodビデオモード(走行中)(例)

1 画面の モード切替 ボタンをタッチする。

:モード切替画面が表示されます。

iPodモード TOP画面
(詳細表示時(例))

2 画面の ビデオモード ボタンをタッチする。

モード切替画面

映像(例)

:iPodビデオモードに切り替わり、映像が表示されます。

アドバイス

ビデオモードに対応していないiPodの場合、映像は表示されません。

画面をタッチして操作ボタンを表示させ、 モード切替 ボタンをタッチしてミュージックモード(音楽再生のみ)に戻してください。
※操作ボタンが消えた場合は画面をタッチしてください。

※iPod touchの場合ソフトウェアバージョンによっては操作は可能ですが映像は表示されません。音声再生のみとなります。

画面をタッチすると操作ボタンを
表示させることができます。

画面に表示されている操作ボタンを消して映像のみ表示させたい場合は 切替 ボタンをタッチしてください。☆

※再び操作ボタンを表示させるには、画面をタッチします。

アドバイス

- **ビデオモードを使うには…**
  iPod本体でTV出力の設定を“オン”にしてください。

リスト **ボタン**……… 動画リストより選択し、再生させることができます。
278ページ

▶II **ボタン**……… 再生を一時停止します。もう一度タッチすると再び再生が始まります。

再生モード **ボタン** … 再生モード(リピート再生)を選択することができます。
278ページ

モード切替 **ボタン** … ミュージックモード(音声再生のみ)と、ビデオモード(映像あり)の切り替えをすることができます。
276ページ手順 1 、2 および278ページ

Quick **ボタン**……… Quick MENUを使用することができます。
490ページ

☆印：HS709D-A／HS709D-W

■ 動画リストより選択し再生させる場合

①操作ボタン表示中に リスト ボタンをタッチする。

②リストより再生させたい動画をタッチする。

：選択した動画が再生されます。

※さらにリストが表示される場合は選択を繰り返してください。

■ 再生中の動画を繰り返し再生させる場合

①操作ボタン表示中に 再生モード ボタンをタッチする。

② リピート ボタンをタッチする。

表示灯点灯しリピート機能が働きます。
※リピート再生をやめるにはもう一度タッチし表示灯を消灯させてください。

■ ビデオモードのときミュージックモード(音楽再生のみ)に戻す場合

①操作ボタン表示中に モード切替 ボタンをタッチする。

② ミュージックモード ボタンをタッチする。

：TOP画面(音楽再生のみ)に戻ります。

アドバイス

- iPodから入力された映像や音声はiPodビデオモード（ ビデオモード ボタンをタッチ）にすることにより見たり、聞いたりすることができます。
- TV出力機能がない、映像データがないなどのとき、画面は黒表示となります。
- 走行中は安全のため映像は出力されません。iPod本体の操作はできません。
- TV出力の有無はiPod本体の取扱説明書またはiPodをお取り扱いの販売店でご確認ください。
- iPodビデオモードのとき、モードを変更したときはビデオモード画面を保持しません。もう一度手順 1 （☞276ページ）より操作しなおしてください。
- ミュージックモードとビデオモードを切り替えたときは、それぞれの曲は保持しないでリスト一番上の曲からの再生となります。
- iPodビデオモードのとき、リストの各動画コンテンツ（情報の内容）ごとにリジューム情報（どこまで再生したか）をiPodがおぼえています。選択すると前回のつづき（再生位置）から再生が始まります。
- アーティスト／アルバムなどのタイトルを登録していないビデオは選択（再生）できません。
- 戻る ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻り、 閉じる ボタンをタッチするとTOP画面に戻ります。
- USBモードでiPodを再生させている場合は、映像データを再生できません。
（276ページ手順 1 モード切替 ボタンは選択できません。）